



Title	懐徳 第57号 目次
Author(s)	
Citation	懐徳. 1988, 57
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/90690">https://hdl.handle.net/11094/90690</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

生涯學習時代の懷德堂	若槻哲雄	2
懷德堂と自然科學	伴忠康	5
懷德堂・友の会発足後五年間を振り返って	信多純一	11
中井履軒作、象鉢の印より出発して	脇田修	15
▼連載 懐德堂の人々(四)同志の人々——懷德堂を支えた五同志——	大庭脩	22
「物」と「豪傑」——江戸後期思想についての覚書	平石直昭	43
和刻本『聖諭廣訓』に関する[再考]	陶徳民	57
大阪の企業家と文化振興	作道洋太郎	75
秀吉と能	天野文雄	84
講演要旨		
昭和63年懷德堂講座		
春季=作道洋太郎・天野文雄・中村孝義・若山映子・佐野善之		
秋季=黒川洋一・山中浩之・賴祺一・武田恒夫・肥田皓三		
▼資料報告 中井麿庵・麿庵夫人・中井蕉園葬儀記録	山中浩之・小堀一正	103
▼懷德堂関係研究文献提要(六)		
◇彙報	口絵 象鉢印(懷德堂文庫蔵)	137
	「象圖」伊藤東涯賛(関西大学蔵)	97
	「象之絵巻物」(部分・関西大学蔵)	130
	「象圖」玉手堂洲画・並河寒泉賛(懷德堂文庫蔵)	84
	「象圖」菅其翠画(肥田皓三氏蔵)	
(表紙) 文化三年大阪地図による。題字は三宅石庵の書より。		